



部活動で得たもの

5月31日(土)に軟式野球、6月7日(日)にバレーボールと剣道競技の中体連が行われました。3学年の生徒にとっては最後の中体連となるため、選手と保護者が一丸となって試合に臨む姿を見ることができました。試合終了後の、選手たちのすがすがしい表情と、拍手で選手をたたえる保護者の温かい姿がとても印象的でした。

部活動では、多くのことを学ぶことができます。技術の習得以外に、「礼儀作法」、「感謝の心」、「信頼する心」、「努力の大切さ」、「力を発揮するために大切なもの」などなど、これらの学びによってより一層大きく成長できるのです。目標に向かって努力(苦しい思い)をした経験により、次の新たな目標達成に向けての努力がレベルアップすると言われます。

子どもたちは、次の新たな目標ができたでしょうか?中体連で、目標が達成できなかった人は、「目標達成できなかった自分」にリベンジし、次はその自分に勝てるように、これからも私たち大人が見守ってあげましょう。



町PTAバレー お疲れさまでした!

6月22日(日)に行われた町PTAバレー大会は、白熱した試合が展開され、大変な盛り上がりでした。五ヶ瀬中学校はレベルが高く、どの保護者も「学生の時にバレー部でした?」と質問したくなるほどでした。各チームとも、全員が一丸となって、笑い合ったり支え合ったりする姿を見ていると、全員でひとつの目標に向かって汗を流すことの素晴らしさを改めて感じました。保護者のみなさま、お疲れ様でした。

(結果) ・3学年：準優勝
・2学年：予選2位
・1学年：3位



教師の姿

五ヶ瀬中学校の教師は、「子どもたちの成長」を目標に、授業改善や新たな教育活動について、お互いに話し合いを続けています。いつもは、笑い声の聞こえる職員室ですが、話し合いの時などは、より一層真剣に語り合っています。

この姿を見て、五ヶ瀬中学校は今まで以上に充実した教育活動ができ、子どもたちの成長が期待できると確信しています。

ぜひ、これからも本校の真剣な職員を見守っていただき、学校、家庭、地域で子どもたちへの教育を充実させていきましょう。

キャリア教育（職場体験学習・ジョブシャドウイング）

「キャリア教育」とは、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることをねらいとしています。中学校（義務教育）を卒業するまでに学ぶ大切な学習のひとつです。

五ヶ瀬中学校では、町内の事業所等にご協力をいただきながら、1学年で1日間のジョブシャドウイング（職場見学）を行い、2学年で2日間の職場体験学習を実施しています。

これらの学びをより効果的にするためには、周囲の大人が「働くことの大切さ」や「仕事の楽しさや苦しさ」などを、子どもたちに伝え続けることが大切です。そうすることで、子どもは、社会の中で自分の役割をどのように果たしながら生きていくかについて考えることができます。ご家庭でも職業観について、たくさん語り合ってください。

